取扱説明書

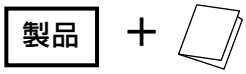
DUAL GAUGE

カプラーオンタイプ

ブースト+デジタル **DXB-B**

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

●製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。

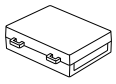


目 次

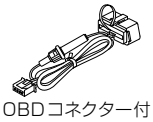
セット内容・警告・注意 ……1
特長 ……2
各部の名称と表示範囲 ……2
配線接続方法 …… 2~3
製品の固定 ……3
基本操作方法 ……4
表示の切り換え方法 ……4
故障かな?と思ったら……4

内容物をご確認ください

メーター本体

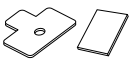

ユニット
［50×22×70(D)mm］

メーター
ケーブル


OBDコネクター付
電源コード
(ヒューズ3A)

バンドホルダー

ヘキサコレンチ


両面テープ

クッション
テープ

インシュロックバンド
(大)×2、(小)×5

取扱説明書
（本書）

1. ECUが純正品と異なる場合や、サブコンなどをご使用の場合、対応車でも適正表示しないため、取付できません。
2. 故障診断コネクターを利用する他社の製品とは併用できません。

⚠ 警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

●換気の悪い場所で作業しない
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。

●コードの被ふくを傷付けない
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輌破損の危険があります。

●運転中に操作をしない
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。

●製品の固定、配線処理は確実に行う
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

⚠ 注意

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

●DC12V車で使用する
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。

●装着直後は製品に強い力を加えない
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。

●薬品類は使用しない
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。
アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。

●高温となる場所や水のかかる場所には装着しない
故障の原因となります。

●ネジ・部品は元の状態に戻す　●まぶしく感じる場所には装着しない

●加工・分解および改造をしない

特 長

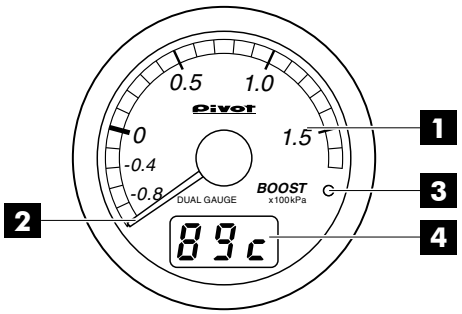
デュアルゲージは、ø60サイズに1種類のアナログ表示と複数データをデジタル表示することで、最低限の取り付けスペースと低価格を両立させた、一歩先のメーターです。

ブラックチタンベゼル	高質感のブラックチタンメッキのベゼルを採用
シックな白針	シックな白針で幅広い車種にフィット
広角目盛り	正圧域を広角にした文字板を採用し見やすさを向上
デュアル表示	ブーストをアナログで、水温・電圧をデジタルで表示（油温は温度センサーDTS ¥3,800･税別、別購入で表示可能）
ブーストオートピーク	デジタル表示部にピークブーストを負圧になるまで見やすく表示
スムーズアクション	独自制御で、なめらかな針動作
ピークホールド	各データのピーク値を表示
簡単装着	故障診断コネクターに差し込むだけの、簡単装着

各部の名称と表示範囲

1 **アナログ表示部**　一種類のデータを表示
2 **針**　現在の数値やピーク値を表示
3 **スイッチ**　デジタル部の表示切り換え・ピーク値の表示とリセット
4 **デジタル表示部**　複数のデータを切り換え表示
5 **イルミ（夜間照明）**　表示中イルミは常時点灯

アナログ表示部	文字：白、針：白
デジタル表示部	緑

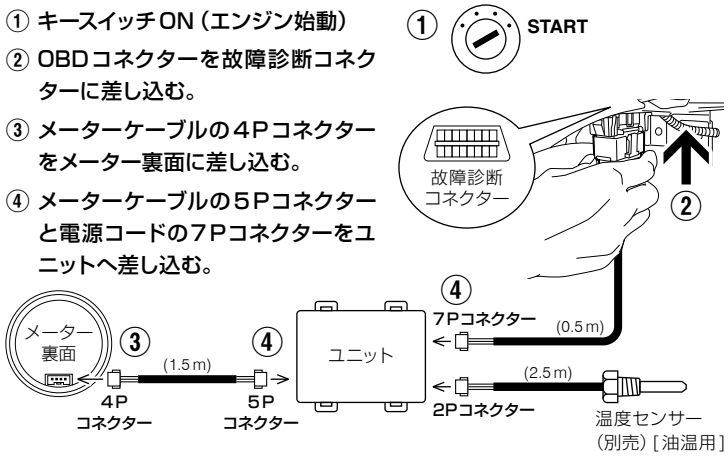


[表示範囲]

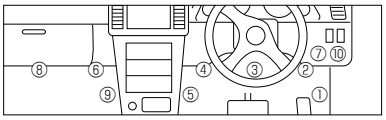
アナログ表示部	**ブースト**	[-100 ～ 154 kPa]
デジタル表示部	**水温・電圧**	[水温：-35 ～ 150 °C、電圧：8 ～ 18 V]
	油温（別売センサーで表示）	[-35 ～ 150°C]

配線接続方法

① キースイッチON（エンジン始動）
② OBDコネクターを故障診断コネクターに差し込む。
③ メーターケーブルの4Pコネクターをメーター裏面に差し込む。
④ メーターケーブルの5Pコネクターと電源コードの7Pコネクターをユニットへ差し込む。



【資料】故障診断コネクター位置図



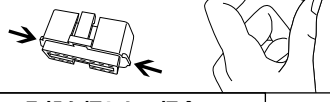
トヨタ	①②③④⑦	マツダ	②④⑩
ニッサン	①②③④⑤⑦	スバル	②③
ホンダ	②④⑤⑥⑧⑨	スズキ	②④
ミツビシ	②③④⑤	ダイハツ	②③④⑤

① アクセルペダル脇
② 運転席足元右側（フタ付の場合あり）
③ 運転席足元中央
④ 運転席足元左側（フタ付の場合あり）
⑤ センターコンソール右脇
⑥ 助手席足元右側
⑦ ステアリング脇パネル裏（フタ付）
⑧ 助手席足元左側
⑨ センターコンソール左側
⑩ ステアリング右パネル（小物入れ上部）

装着後のオープニングデモは、通信確認のため初回のみ **約1分程度** かかる場合がありますが、次回からは10秒程度となります。
※OBDコネクターを差し直した際も同様です。

【参考】OBDコネクター取扱時の注意点

差し込み時・抜き取り時は、この凸部を持ってください。

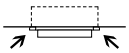


⚠注意

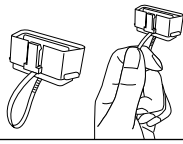
コネクター抜き取り時、コードを持って引き抜くのは絶対におやめください。断線の恐れがあります。

凸部を握れない場合

車種によっては、コネクターが奥まで入っていて、凸部を握れない場合があります。



その場合は、インシュロックバンドの輪の部分を持って引き抜いてください。



OBD製品の併用について

本製品を3-driveシリーズ(FLAT、COMPACT)、PROGAUGEと併用する場合、別売のOBD2配線キット(OBD-EH ¥3,200・税別)を使用すると簡単に取り付けられます。製品の併用についての詳細は、こちらをご覧ください。

⇒ *http://pivotjp.com/obd/*

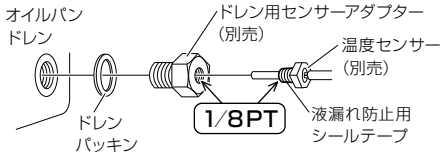
※本製品と上記の製品を併用する場合は、それぞれの対応車に該当する車種のみとなります。

温度センサーの取付方法

油温を表示させたい場合は、別売の温度センサー(DTS ¥3,800・税別)を購入し、装着してください。

⚠ 温度センサーの装着には、取り付ける場所に応じたセンサーアダプター(センサーネジサイズ1/8PT、市販品可)が必要です。

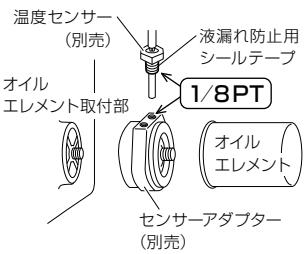
オイルパンのドレンの場合



⚠注意

最低地上高の低いクルマや悪路を走行するクルマの場合、センサーが下方向に突起するような取り付け方をすると、地面等に接触し破損・故障の原因となりますので別の場所へお取り付けください。

オイルエレメント取付部の場合

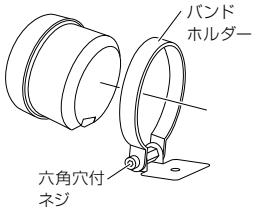


製品の固定

メーターの固定

バンドホルダーを使用する　強度のある場所に両面テープを使用して固定します。(コラムカバー上、ダッシュ上など)

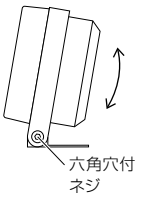
① ネジを少しゆるめ、メーターをバンドホルダーに装着する。



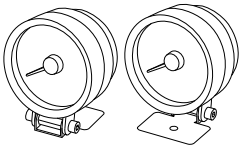
② 両面テープで固定する。(貼り付け部の油分や汚れはキレイにする。)

※粘着力が低下するため、貼り直しは行わないでください。

③ 見やすい角度に合わせた後、ネジを固定する。

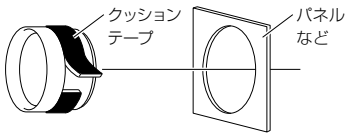


※ホルダーは、逆向きでも使用できます。

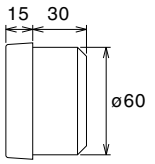


パネルなどに埋め込む

① メーターの根元にクッションテープを巻く。
② 直径60mmの穴に圧入状態で差し込む。

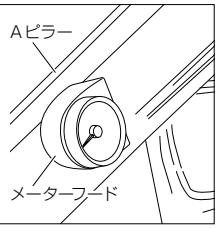


●メーター寸法(mm)



※別売のメーターフードをご使用になれば、Aピラーやコラムカバーなどに純正風に取付できます。(Aピラー装着には穴あけが必要です。)

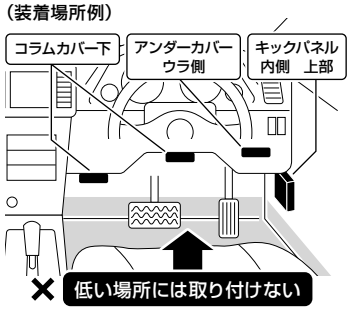
純正風メーターフード φ60用
・MH6-U(汎用タイプ)
・MH6-C(加工用キット)
各¥2,980(税別)



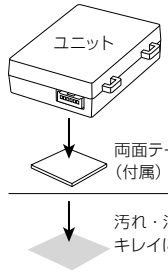
ユニットの固定

右図のような、水のかからない場所に固定してください。

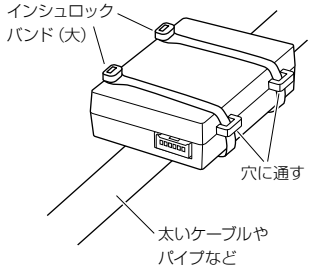
(装着場所例)



平面に固定する



ケーブルやパイプなどに固定する



基本操作方法

1 キースイッチを ONにする（エンジン始動）

2 オープニングデモ

3 各表示

4 キースイッチを OFFにする（エンジン停止）

5 メーター OFF

針は最低値付近で止まります。

オープニングデモ

- キー ON時に針の位置を検出するため、もっとも左側の位置へ数回動き、その後最大値を指し、表示項目に移行します。
- 車輌側との通信の関係上、エンジン始動後オープニングデモまで数秒かかかる場合があります。

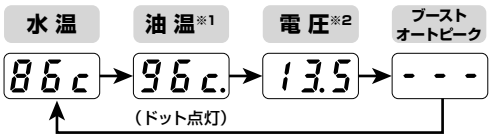
表示部の消灯について

- 車輌側との通信の関係上、エンジン停止から表示がOFF（消灯）するまで、最長３分かかりますが、正常な動作で、クルマ側への負担は一切ありません。

表示の切り換え方法

デジタル表示の切り換え

メーター作動中、スイッチを押すごとに切り換わる

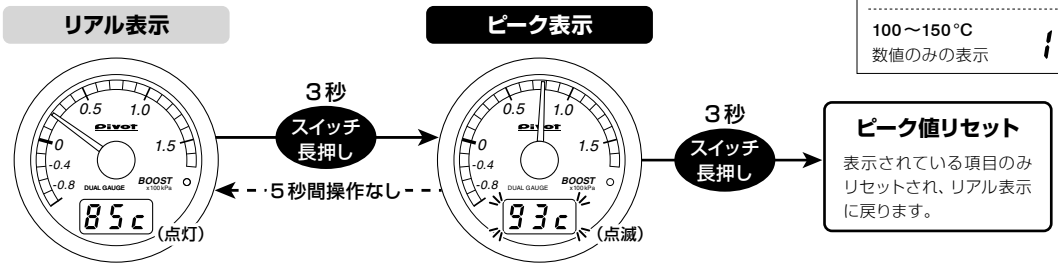


※1 温度センサーを使用しない場合は表示しません。
※2 一部車種では電圧表示しない、又は表示が - -.- となります。詳細は対応車表をご確認ください。

水温 / 油温 表示の見かた

-35～-1°C 左の7セグが - （マイナス）	-88
0～99°C 右の7セグが c	88c
100～150°C 数値のみの表示	188

ピーク値の表示とリセット



ブーストオートピーク表示

- 負圧域の時は - - - となります。
- 正圧域の時はピーク値を表示し、負圧域で３秒経過すると - - - となります。

※各ピーク値は、キー OFFでリセットされます。
※ブースト、水温、油温は最高値を、電圧は最低値を表示します。
※スターター作動時の下降電圧を確認したい場合は、キーをONにし、デジタル部表示後にスターターを作動させてください。

故障かな?と思ったら

症 状	原 因	対 策
エンジン始動で動作しない。	メーターケーブル 7Pコネクター OBD コネクター の接続不良。	再度ご確認ください。
	対応外の車種に取り付けている。	対応車種表をご確認ください。
	キー OFFの状態で OBDコネクター を差してしまった。または、バッテリー交換をした。	再度キー ON（エンジン始動）時に OBDコネクター を差し込んでください。
始動時に切り換えたデジタル表示から始まらない。	デジタル表示切り換え後３秒以内にエンジンを停止すると、設定は記憶されません。３秒以上経ってからエンジンを停止してください。	
オープニングデモ前に針が一瞬動く。	メーターの特性で、異常ではありません。	
表示が純正メーターや他のメーターとズレる。	本製品の各表示数値はクルマ側のECUの情報で、一部車種で純正メーターや他のメーターと誤差が生じる場合があります。	
	本製品のブースト計は絶対圧式で、相対圧式メーターとは表示がズレる場合があります。	
キー ON時、ブースト計の指針がマイナスになる。	**絶対圧センサーは気圧分をマイナス表示します。（例：標高700m地点＝マイナス8kPa）**	
油温表示中に - - -.になった。または、センサーを取り付けているのに油温表示できない。	温度センサー の接続不良または断線。	温度センサー を再度ご確認ください。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。
※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。